

2020年度

第40回

情報セキュリティ管理士認定試験

情報セキュリティ初級認定試験



情報化社会において必須の人材
セキュリティの一般知識から
専門知識までを学べる資格!

オンライン・ライブ受験
公開会場受験 を選択できます。

試験日

2021年 2/14 日

検定実施要項

10月26日月～1月14日木

※会場によっては期日前に申込受付を締切る場合がございます。

筆記試験(マークシート方式)

試験種別	試験時間	検定料
情報セキュリティ管理士	10:00～12:15	10,000円(税抜)
情報セキュリティ初級	10:00～11:15	8,000円(税抜)

※10名以上同時に試験を申し込みされると割引価格をご利用いただけます。

試験会場

全国 オンライン・ライブ受験も同時実施

東京……二松学舎大学3号館（九段下）
名古屋…名古屋市立大学 滝子（山の畑）キャンパス
大阪……大阪経済大学
九州……アクロス福岡
他全国11会場にて開催

※会場はコロナ対応によって、また、実施回によって、中止となったり、変更する場合があります。

オンライン・ライブで受験するためには、パソコンとWebカメラが必要となります。

詳しくは、当協会ホームページをご覧ください。

https://www.joho-gakushu.or.jp/online_exams/

全国800社以上の優良企業の社員が全情協の情報関連の検定を受験しています。

AIG 損害保険株 CCK : シティコンピューター株 NEC マネジメントパートナー株 NOC アウトソーシング＆コンサルティング株 SCSK 株 TIS システムサービス株 TIS ソリューションリンク株 TIS (株) アイコム株 アクサ生命保険株 ソフトバンク株 イオンレジットサービス株 イオン保険サービス株 エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジ株 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株 エヌ・ティ・ティ・コムウェア株 オニシアックス株 キヤノンマーケティングジャパン株 キヤノンシステムアンドサポート株 コニカミノルタジャパン株 さくら情報システム株 サンライフ・クリエイション株 JR 東日本ビルテック株 シャープ株 シンカ・システムズ株 スカパーーJSAT (株) セコム株 セコム山陰株 データリンク株 (新)コモ CS 東芝テクノロジーユニバース株 トランスクスモス株 ナビオコンピュータ株 バナソニック株 バーソルテンプスタッフ株 ミドリ安全株 富士ゼロックス株 森ビル株 旭化成アミダス株 旭情報サービス株 株 JALUX 永山コンピューターサービス株 CTC システムマネジメント株 (株)アテナ株 アド・ダイセン (株)イー・ステート・オンライン (株)イトーキ (株)イナハラ (株)エス・ピー・ネットワーク (株)エヌ・ティ・ティエムイー株 ダイナコム (株) NTT データ SMS 株 NTT ドコモ (株)ジー・アイ・シー (株)ジー・ツー・エム (株)ディック学園 (株)ティバーズ (株)データーフ (株)トウインクル (株)トランスポート (株)ナインゲール (株)ニチワ (株)バスコ (株)ハツコーエレクトロニクス (株)バッファロー・IT・ソリューションズ (株)ヒト・コミュニケーションズ (株)ファミリーネット・ジャパン (株)フォーエバー (株)フオーバル (株)ほけんのぜんぶ (株)マイテック (株)マーストーンケンソリューション (株)ミニミニ (株)ランドスケイプ (株)リログループ他グループ各社 (株)ローソン (株)角川アスキー総合研究所 (株)中電シーティーアイ (株)読売 IS (株)日本パーブル (株)日立製作所 (株)日立ソリューションズ他グループ各社 (株)富士通エフサス (株)明光商会 (株)高島屋 協栄産業株 (株)QTnet 三重リコー株 洪谷地下街株 水岩運送株 中部電力株 (大丸)株 朝日航洋株 大和コンピューターサービス株 東京通建株 東日本電信電話株 凸版印刷株 日本オフィス・システム株 (株)日本データコム 日本化薬株 日本管財株 日本証券代行株 日本生命保険相互会社 浜口通販株 宝齢油株 麻生教育サービス株 (有)みのり 邮船トラベル株 理想科学工業株 廣告社株 シャープマーケティングジャパン株 大塙製薬株 バナソニックシステムソリューションズジャパン株 本田技研工業株 共立印刷株 高島屋クリエイション株 一般財団法人日本自動車査定協会 セコムトラストシステムズ株 AWP ジャパン株 ベーヴェシステックジャパン株 (株)富士通九州システムズ ※受験者数の多い企業を抜粋

全情協が実施している各種検定試験 (2020年9月～2021年8月)

個人情報保護士認定試験 法改正により全ての事業者に個人情報保護法が適用されます。	働き方マネージャー認定試験 働き方改革の概要を学ぶ上級クラスの資格
情報セキュリティ管理士認定試験 情報セキュリティリスクと対策に精通したエキスパートを認定	働き方マスター試験 働き方改革の概要を学ぶ中級クラスの資格
情報セキュリティ初級認定試験 情報化社会の必須知識！セキュリティ対策の基本知識の理解	ストレスチェック検定 「ストレスチェックとは何か」などを知るための検定試験
マイナンバー保護士認定試験 マイナンバー法の理解・安全管理・セキュリティを学ぶ資格	労働法務士認定試験 人事・労務・法務などで必須の労働法に精通したエキスパートを認定
個人情報保護実務検定（1～2級） 個人情報保護法の理解と保護の実践力を身につける	認定ハラスマント相談員Ⅰ種試験 ハラスマントを未然に防ぐ為の頼れるエキスパートを養成する資格
マイナンバー実務検定（1～3級） マイナンバー制度を理解し、適正な取扱いをするための資格	ハラスマントマネージャーⅠ種認定試験 ハラスマントの基礎知識から管理体制の構築を行う実務能力を認定
企業危機管理士認定試験 企業危機マネジメントのプロを養成する資格	民法債権法務士認定試験 民法債権法の基礎から実務者レベルまでを学習する資格
会社法務士認定試験 法務・総務・人事・管理職の方に！会社法のプロフェッショナルを養成	女性活躍マスター試験 ダイバーシティ・マネジメントと、活躍したい女性を応援するための試験
インバウンド実務主任者認定試験 インバウンドビジネスを有利に展開するために必須の資格	観光検定 観光に関するあらゆる知識水準を級とポイントで評価

■お問合せ先 TEL: 03-5276-0030

東京都千代田区平河町2-5-5 全国旅館会館1階 FAX:03-5276-0551

一般財団法人

全日本情報学習振興協会

▶お申込みは当協会ホームページまで

<https://www.joho-gakushu.or.jp/>

全情協

検索

GO TO 資格キャンペーン実施中！ SMART 合格講座をお得に受講

合格をめざして、スマートフォン・タブレット・パソコンで、いつでも、どこでも、好きなだけ、SMART（賢明な）に学習できる講座です。

情報セキュリティ管理士 SMART 合格講座

- SMART動画 4時間40分
- SMART答練 3時間15分
- WEB模擬試験 2時間
- 情報セキュリティ管理士認定試験公式テキスト

14,800円(税抜) ⇒ GOTO 資格キャンペーンで 9,800円(税抜)

▶詳しくはこちら https://www.joho-gakushu.jp/smartinfo/k_isme/



情報セキュリティ管理士認定試験

I. 情報セキュリティ総論	II. 脅威と情報セキュリティ対策①
<ul style="list-style-type: none">近年の情報セキュリティ事件・事故の例と企業責任情報セキュリティの目的情報セキュリティの3要素情報に関する企業と個人の権利を守るには情報の保護に関する法規制その他の法規制各種規格と認証・評価制度情報セキュリティに関連する各種基準情報セキュリティマネジメント情報セキュリティ諸規定と組織リスクマネジメントプロジェクトマネジメントストラテジ	<ul style="list-style-type: none">紙媒体の利用に関する脅威紙媒体不正利用対策社員・社内にいる部外者・協力会社などによる脅威人的セキュリティ対策設備機器の管理モバイル機器利用に関する脅威モバイル機器の管理SNS の利用に関する脅威SNS 利用の管理建物・部屋への侵入の脅威不特定者の侵入対策天災に関する脅威大規模障害に関する脅威天災と大規模障害対策
III. 脅威と情報セキュリティ対策②	IV. コンピュータの一般知識
<ul style="list-style-type: none">コンピュータ利用上の脅威コンピュータ不正利用等の対策インターネットの利用に関する脅威インターネット不正利用対策電子媒体の利用に関する脅威電子媒体不正利用対策外部からの攻撃の脅威ネットワーク攻撃対策不正プログラムその他サイバー攻撃手法暗号化技術公開鍵基盤認証技術利用者認証その他の技術的セキュリティ対策	<ul style="list-style-type: none">OSに関する知識アプリケーションに関する知識ハードウェアに関する知識スマートデバイスに関する知識その他コンピュータに関する知識通信・ネットワークに関する知識データベースに関する知識ビッグデータに関する知識
合格点	課題Ⅰ～Ⅳ 各々 70% 以上
制限時間	120 分
検定料	10,000円(税抜)

過去問題に挑戦 >> 第36回情報セキュリティ管理士認定試験より抜粋

【問】以下の文章は、マルウェアに関する内容です。() 内のそれぞれに入る最も適切な語句の組合せを、選択肢(ア～エ)から1つ選びなさい。

マルウェアの代表的なものとして、(a) や (b) などが挙げられる。

(a) は、ユーザの意図に反し、攻撃者の意図する動作を侵入先のコンピュータで秘密裏に行うプログラムであり、原則として自己増殖機能を持たない。一方、(b) は、他のプログラムの動作を妨げたり、ユーザの意図に反する有害な作用を及ぼすプログラムであり、自己増殖機能を持ち、他のプログラムに(c) するという特徴を持つ。

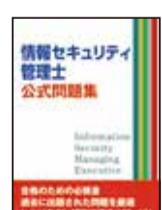
これらのマルウェアは、コンピュータに侵入した後にデータの破壊や流出などの様々な不正な活動を行う。また、侵入したコンピュータに(d) を設置して攻撃者の指示を待ち、指示を受けて活動するものもある。

- ア：(a) ワーム (b) トロイの木馬 (c) 寄生せずに単独で存在 (d) バックポート
イ：(a) ワーム (b) トロイの木馬 (c) 寄生して活動 (d) バックドア
ウ：(a) トロイの木馬 (b) ワーム (c) 寄生せずに単独で存在 (d) バックドア
エ：(a) トロイの木馬 (b) ワーム (c) 寄生して活動 (d) バックポート

解答:ウ



らくらく突破
情報セキュリティ
管理士認定試験
公式テキスト
¥2,780(税抜)



情報セキュリティ
管理士
公式問題集
¥1,200(税抜)

情報セキュリティ管理士認定試験合格セット ¥6,000(税抜)



テキスト・問題集・直近過去問題2回分・ビデオ講座がついた大人気のセット内容となっております。実際に使われたマークシートや問題も付属しており、実践的な対策も可能です！また、ビデオ講座では単元ごとにチャプター分けされており繰り返し見直すことで弱点を克服できます！
※ビデオ講座の受講には、インターネットの接続環境が必要となります。
◆合格セットはアットインダスショップにてお買い求めください。 <https://www.indus.co.jp/shop/>

※本リーフレットは、協会ホームページよりPDFにてダウンロード頂くことができます。社内回覧などご利用下さい。

<https://www.joho-gakushu.or.jp/>

情報セキュリティ初級 SMART 合格講座

- SMART動画 5時間40分程度
- SMART答練 2時間30分程度
- WEB模擬試験 1時間
- 情報セキュリティ初級認定試験公式テキスト

14,800円(税抜) ⇒ GOTO 資格キャンペーンで 9,800円(税抜)

▶詳しくはこちら https://www.joho-gakushu.jp/smartinfo/k_isf/



情報セキュリティ初級認定試験

I. 情報セキュリティ総論

- 近年の情報セキュリティ事件・事故の例と企業責任
- 情報セキュリティの目的
- 情報セキュリティの3要素
- 情報に関する企業と個人の権利を守るには
- 情報の保護に関する法規制
- その他の法規制
- 各種規格と認証・評価制度
- 情報セキュリティに関連する各種基準
- 情報セキュリティマネジメント
- 情報セキュリティ諸規定と組織
- リスクマネジメント
- プロジェクトマネジメント
- ストラテジ

III. 脅威と情報セキュリティ対策②

- 紙媒体の利用に関する脅威
- 紙媒体不正利用対策
- 社員・社内にいる部外者・協力会社などによる脅威
- 人的セキュリティ対策
- 設備機器の管理
- モバイル機器利用に関する脅威
- モバイル機器の管理
- SNS の利用に関する脅威
- SNS 利用の管理
- 建物・部屋への侵入の脅威
- 不特定者の侵入対策
- 天災に関する脅威
- 大規模障害に関する脅威
- 天災と大規模障害対策

IV. コンピュータの一般知識

- OSに関する知識
- アプリケーションに関する知識
- ハードウェアに関する知識
- スマートデバイスに関する知識
- その他コンピュータに関する知識
- 通信・ネットワークに関する知識
- データベースに関する知識
- ビッグデータに関する知識

合格点 課題Ⅰ～Ⅳ 各々 70% 以上

制限時間 60 分

検定料 8,000円(税抜)

過去問題に挑戦 >> 第37回情報セキュリティ初級認定試験より抜粋

【問】次の問い合わせに応するものを、選択肢(ア～エ)から1つ選びなさい。

重要な情報の盗難や漏えいの防止策等に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

ア：重要な情報を保管しているキャビネット等は、中が見えないようにする。また、そのキャビネットに格納する媒体には、例えば、「※※年度○○地区顧客名簿」等と書き込んだ内容物を表示するラベルを貼付して、どのような情報が保存されているかを一目で判断できるようになる。

イ：携帯可能なコンピュータや外付けハードディスクに重要な情報を保管している場合は、セキュリティワイヤー等によりロックして固定するか、帰宅時にはキャビネット等への施錠保管を行う。

ウ：重要な情報を記録した媒体の保管場所の鍵は、特定者が管理し、鍵を管理する者の数は最小限とする。

エ：重要な情報を記録した媒体は、施錠保管する。施錠保管では、あるべきものがすべてそこにあるかについて管理し、例えば、媒体の持出しが管理者の許可を得るものとして、持出しの日時・氏名・媒体名・理由等を管理台帳に記録する。

解答:ア



らくらく突破
情報セキュリティ
初級認定試験
公式テキスト
¥1,980(税抜)



情報セキュリティ
初級
公式問題集
¥1,000(税抜)

全国の書店、またはアット・インダスショップにてご購入いただけます。
また、「合格セット」はアット・インダスショップのみの限定販売となっております。
【アット・インダスショップ】 <https://www.indus.co.jp/shop/>

■お問合せ先

東京都千代田区平河町2-5-5 全国旅館会館1階 FAX:03-5276-0551

03-5276-0030

一般財団法人
全日本情報学習振興協会